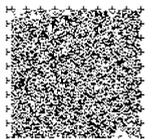


第6章



大会の盛り上げ



第1部 おもてなし

- 大会を盛り上げるため、スペクテータープラザにおいて、観客に対し、和体験などを提供する（おもてなしイベント）とともに、スタジアム内において、地元3市による演目を実施した（ホストシティパフォーマンス）。
- メディア向けに、都の観光案内や魅力紹介等、開催都市情報を発信した。

1 おもてなしイベント

スペクテータープラザにおいて、観客に対し、試合観戦前後に日本刀実演や箸体験等、和体験を提供するとともに、都内観光案内等を実施した。

来場者数：約 6,500 人（8 試合合計）

<おもてなしイベント一覧>

日程	実施内容
9月20日（金）	日本刀体験、箸体験、和メイク体験、東京都 PR
9月21日（土）	日本刀体験、箸体験、東京都 PR
9月29日（日）	折り紙体験、和フォト体験（忍者等との記念撮影）、東京都 PR
10月5日（土）	食品サンプル作り体験、けん玉体験、東京都 PR
10月6日（日）	食品サンプル作り体験、けん玉体験、東京都 PR
10月19日（土）	和柄アクセサリ作り体験、縁日体験、東京都 PR
10月20日（日）	和柄アクセサリ作り体験、縁日体験、東京都 PR
11月1日（金）	書道体験、ハングラライダーVR体験、東京都 PR



日本刀体験



箸体験



和メイク体験



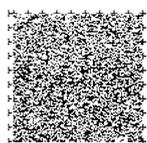
折り紙体験



和フォト体験



食品サンプル作り体験





縁日体験



書道体験

2 ホストシティパフォーマンス

地元3市と連携し、スタジアム内において、各試合開始前（開幕戦を除く）に、地元団体による和太鼓や囃子等の演目を約20分間実施し、地域の魅力を発信した。

<出演団体等一覧>

日程	出演団体	市
9月21日（土） ＜フランス 対 アルゼンチン＞	井の頭「鼓響」	三鷹市
9月29日（日） ＜オーストラリア 対 ウェールズ＞	三鷹阿波踊り振興会	三鷹市
10月5日（土） ＜イングランド 対 アルゼンチン＞	武蔵国府太鼓 響会	府中市
10月6日（日） ＜ニュージーランド 対 ナミビア＞	府中囃子保存会	府中市
10月19日（土） ＜ニュージーランド 対 アイルランド＞	調布よさこい実行委員会	調布市
10月20日（日） ＜日本 対 南アフリカ＞	和太鼓集団 風聚	調布市
11月1日（金） ＜ニュージーランド 対 ウェールズ＞	國府よさこい	府中市



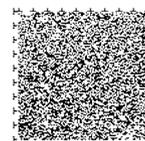
井の頭「鼓響」（三鷹市）



府中囃子保存会（府中市）



調布よさこい実行委員会（調布市）

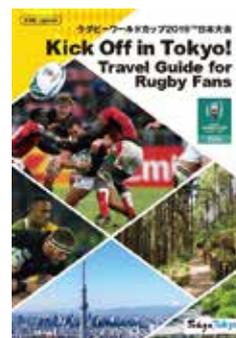


3 メディア向けの開催都市情報の発信

大会期間中、産業労働局と連携し、ベニューメディアセンター及びメディアカンファレンスセンターにおいて、観光情報等提供デスクを設置し、観光パンフレットやグッズを配布するなど、メディア向けに都の観光案内や魅力紹介等、開催都市情報を発信した。

【設置概要】

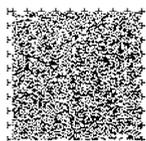
- ベニューメディアセンター
場所：東京スタジアム
日時：東京スタジアムでの試合日及びその前日（計13日間）
- メディアカンファレンスセンター
場所：日本青年館（新宿区）
日時：記者会見の実施日（計3日間）



RWC2019 向け
観光ガイドブック



観光情報等提供デスクの様子
(メディアカンファレンスセンター)



- RWC2019 開催を契機としたラグビーの振興と、子供たちの競技力向上を目的として、都は、都内及び試合会場のない被災2県（宮城県及び福島県）の子供たちを観戦招待するとともに、交流事業を実施した。
- 事業の対象は、都県ラグビーフットボール協会登録の子供とし、幅広い普及を図るため、競技団体やラグビースクールなど多様な関係者の協力の下、実施した。

1 大会観戦招待

RWC2019 開催を契機としたラグビーの振興と、子供たちの競技力向上を目的として、都は、RWC2019 の試合に、都内及び試合会場のない被災2県（宮城県及び福島県）のラグビーに取り組んでいる子供たちを観戦招待した。

観戦招待に参加した子供たちからは、「一生忘れられない思い出になった」「国を背負ってプレーできる選手になりたい」「外国の人たちと交流できる点が素晴らしい」などの感想が寄せられた。

(1) 都民観戦招待

対象：東京都ラグビーフットボール協会登録の中学生及び引率者

参加：1,016人

試合：東京スタジアムで実施するプール戦のうち1試合
(内訳)

9月21日(土)	フランス 対 アルゼンチン	151人
9月29日(日)	オーストラリア 対 ウェールズ	640人
10月5日(土)	イングランド 対 アルゼンチン	225人

(2) 被災地観戦招待

対象：宮城県及び福島県ラグビーフットボール協会登録の小学校高学年、中学生、保護者及び引率者

参加：124人

試合：9月21日(土) フランス 対 アルゼンチン

2 被災地交流事業

被災地観戦招待で訪れた宮城県及び福島県の子供たちと、都内でラグビーに取り組んでいる子供たちとが交流する事業を、競技団体やラグビースクールなど多様な関係者の協力の下、実施した。

日時：9月22日(日)

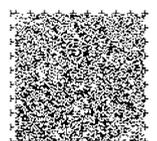
場所：東京スタジアム西競技場(調布市)

対象：被災2県の子供 60人
都内の子供 82人

ゲスト：東芝ブレイブルーパス所属選手 6人



ラグビークリニック



内 容：ラグビークリニック（パスやキック等のトレーニング）、タッチフット（タックルをタッチに代えた簡易型フットボール）、記念撮影



タッチフット



記念撮影

